

## 第25回デメンシアカンファレンスを開催

2017年4月25日

4月25日（火）に金沢医科大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第25回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

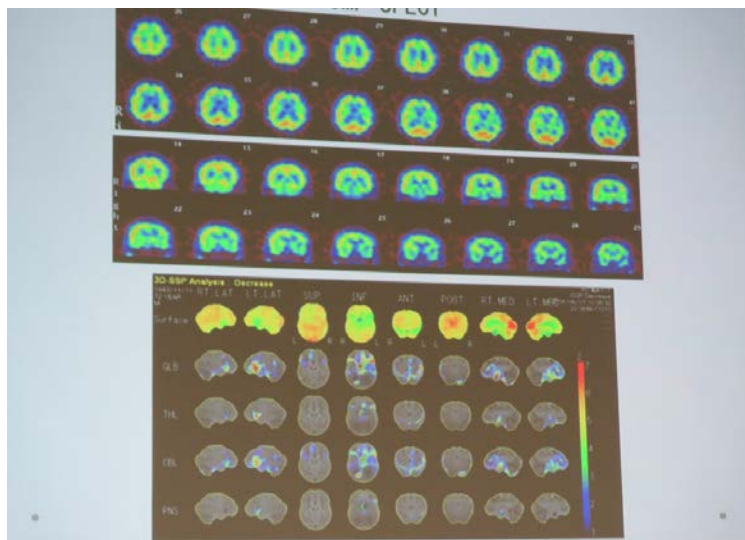
今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、石川県立高松病院、谷野呉山病院、医療法人社団弘仁会魚津緑ヶ丘病院、国立病院機構北陸病院、福井県立すこやかシルバー病院の10施設が参加しました。

「Progressive non-fluent aphasiaの一例」のタイトルで、金沢医科大学からの症例報告で進められ、各大学、病院間で活発に質疑応答や意見交換が行われました。

今回よりWeb会議システムを併用し、遠方のため、直接会場へお越しただけでない教育コース履修者の方のご参加も可能となりました。



症例発表の様子（金沢医科大学会場）



症例報告のスライド



各会場の様子



質問の様子

## 第25回デメンシアカンファレンス 抄録

### 『Progressive non-fluent aphasia の一例』

発表者：長山 成美（金沢医科大学 神経内科学）

司 会：真田 充（金沢医科大学 神経内科学）

#### 【要 旨】

症例は72歳、男性。明らかな同朋発症者なし。もともと口数は少なかったが3年ほど前からさらにしゃべることが少なくなった。近医を受診し「脳の前の方が縮んでいる」と言われガランタミンが開始されたが症状は悪化、話す内容がほとんど分からなくなってきたため精査希望され当科入院。

一般身体所見は異常なし。神経学的所見では舌萎縮・線維束収縮を認めず。四肢筋トーン正常で筋力正常。腱反射亢進・協調運動障害なし。高次脳機能ではHDS-R9点・MMSE21点・FAB12点と低下。失語症検査では電文体・努力性発語・喚語障害・復唱障害を認めた。その他の失行・失認は認めず。診察時の立ち去り行動や被影響性亢進・反響言語／動作は認めず。自宅での行動には時刻表的な常同性を認めた。

血算・一般生化学・炎症・自己抗体は正常。髄液検査では細胞数や蛋白・糖は正常。リン酸化タウ蛋白は基準値未満であった。頭部CTおよびMRIでは左島弁蓋部近辺を中心とした萎縮を認め、脳血流シンチでは同部位の血流低下を認めた。

進行性非流暢性失語症（progressive non-fluent aphasia: PNFA）と診断、パロキセチン20mg/日の内服を開始し退院。以後は外来定期通院されている。現在は発話でのコミュニケーションはほぼ不可能だが、書字機能は保たれている。

今後運動ニューロン徴候や他の高次機能障害が出現・顕在化する可能性もあり、注意深い経過観察が必要であると思われた。

#### 【質問・意見】

質問；一日の行動はほぼ常同的？時刻表的生活を乱した時にはどうなるか？

回答；その通り。乱した時のことは未確認。

質問；SSRIの中でパロキセチンを選択した理由は？抗コリン作用もあり高齢者には使いにくいのでは？

回答；抗コリン作用のことは考慮を忘れていた。

質問；現在の外来での発話・会話は？

回答；すべて「しいません」で返ってくる状況。筆談でのコミュニケーションはまだ可能。

#### コメント：

将来的に進行してパーキンソニズムや運動ニューロン徴候が出てくるようであれば、その時点で病変病理の想像ができる可能性が高いと思われる。

特定疾患公費受給対象疾患の中に「FTD」は入っているが、そのうち「bvFTD」と「SD」は病名として入っている。しかし「PNFA」は含まれていない。今後変わるのかもしれない。



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム  
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）

第25回

# デメンシアカンファレンス

2017年4月25日(火)18:30~20:00

## 「Progressive non-fluent aphasiaの一例」

担 当：金沢医科大学 神経内科学

対 象：参加施設及びその他の施設の医療関係者  
(医療系大学の学生を含む)

### 【会場】認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所

- ・金沢大学（医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室）
- ・富山大学（附属病院2階カンファレンスルーム2）
- ・福井大学（院生棟4階セミナー室）
- ・金沢医科大学（基礎研究棟3階大学院セミナー室）
- ・国立病院機構医王病院（臨床研究棟会議室）
- ・石川県立高松病院（医局会議室）
- ・国立病院機構北陸病院（特殊診療棟2階小会議室）
- ・谷野呉山病院（共通棟1階ミーティング室）
- ・魚津緑ヶ丘病院（5階会議室）
- ・福井県立すこやかシルバー病院（管理棟2階応接室）

- ※ 申し込み不要
- ※ 出席される方は、受付で出席簿に氏名等をご記入ください。
- ※ 教育コース履修者の方は、本人保管用の受講票を受理の上、検印を受けてください。

\*お問い合わせ先 北陸認プロ運営事務局  
〒 920-8640 金沢市宝町13番1号  
TEL 076-265-2149  
FAX 076-234-4208  
E-mail ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp  
URL <http://ninpro.jp/>